

調査の目的、手法と分析

1. 調査の目的

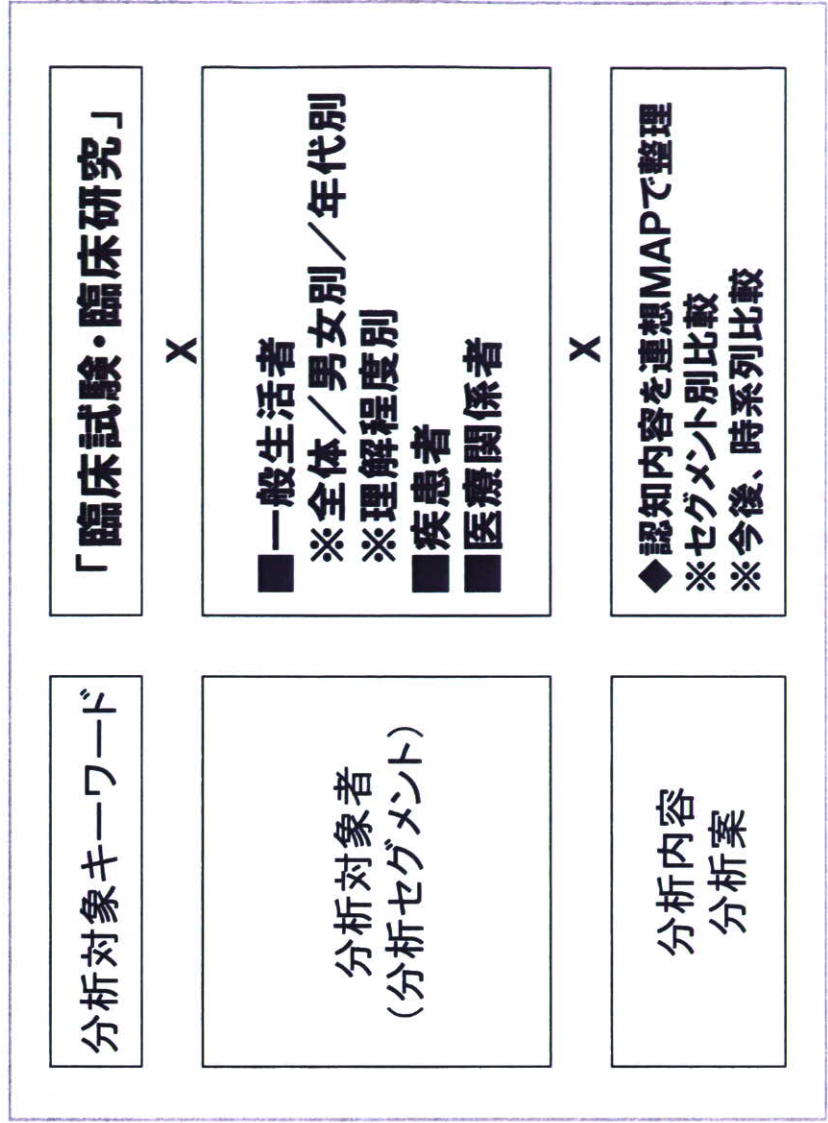
「臨床試験・臨床研究」という言葉の認知・浸透度を把握するとともに、国民の理解内容の広がりや深まりを構造的に捉え、時系列でその変化を考察する。ネガティブイメージを払拭し、良いイメージに転換していくためのキーワードの発見を試みながら、必要なコミュニケーション活動を検討するための資料とする。

2. 調査手法と分析

調査方法として、WEBアンケートおよび
留置きアンケートを実施
調査分析手法として、テキストマイニングによる
「連想ネットワーク分析」を実施

3. 調査対象者

対象者は A「一般生活者」
B「疾患者」
C「医療関係者」 の3分類で実施



調査の構成

4. 調査の構成

- A 「一般生活者」……WEBアンケートモニターを対象としたWEBアンケートで実施。
性・年代による均等割付で500サンプル(有効回収520サンプル)
- B 「患者者」……大阪医療センターに通院する患者を対象とし、紙のアンケート用紙を配布・回収する。
調査は「治験」と「臨床試験・臨床研究」を同時に聞く。
- C 「医療関係者」……大阪医療センターより各病院の医師およびその他関係者に協力を依頼。
アンケート用URLを案内して各自でアクセスしていただき、WEBアンケートで実施する。
調査は「治験」と「臨床試験・臨床研究」を同時に聞く。

分類	調査手法・ルート	対象者条件	20代						30代		40代		50代		60代以上		合計 サンプル数		
A 一般生活者	WEBアンケート(マクロミルモニター) 実施期間 2008年1月17日(木)～19日(日)	●全国の20代以上の男女(性・年代で均等割付) ●本人が医療関係、製薬メーカー、薬局・薬店の仕事に従事していないこと(学生の場合は医学部・薬学部の学生でないこと) * 疾病経験や疾病の有無、通院の有無などについては不問	20代		30代		40代		50代		60代以上		60代以上		60代以上		520		
			男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性			
			52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52			
			104		104		104		104		104		104		104				
B 患者	大阪医療センターの通院患者を対象 アンケート用紙を配布・自宅記入後に 郵送にて回収 * 「治験」「臨床試験・臨床研究」について同時に聞く	●20代以上の男女(性・年代でばらつきをもたせる) ●複数の科で実施することによって、特定の疾患に偏らないようにする	★実施期間 2008年1月21日(木)～2月20日(水) 200部配布 114名回収 有効票 110 * 性・年代は各科での配布時にばらつかせる																110
C 医療関係者	WEBアンケート 大阪医療センターより各病院に依頼 (アンケート用URLを案内) * 「治験」「臨床試験・臨床研究」について同時に聞く	●20代以上の男女 ●各病院にお願いする際に、医者とその他の方の人数を半々になるようにお願いする。	★実施期間 2008年1月28日(月)～2月15日(金) 33病院・325名に配信 246名回収																246

設問一覽表

																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					</
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

質問タイプ S=シングルアンサー、M=マルチアンサー、F=フリーアンサー
* 番号は設問ナンバー

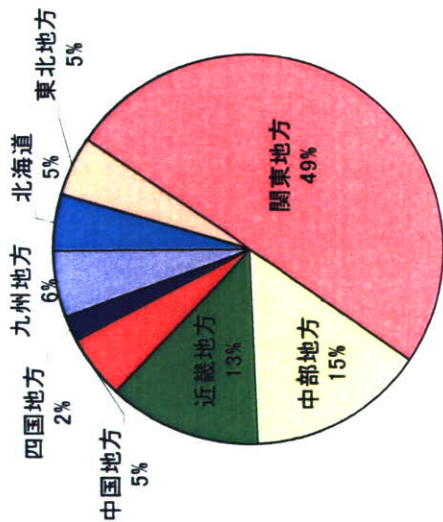
「臨床試験・臨床研究」についての イメージ・理解～連想ネットワーク分析～

一般生活者
＜全体＞

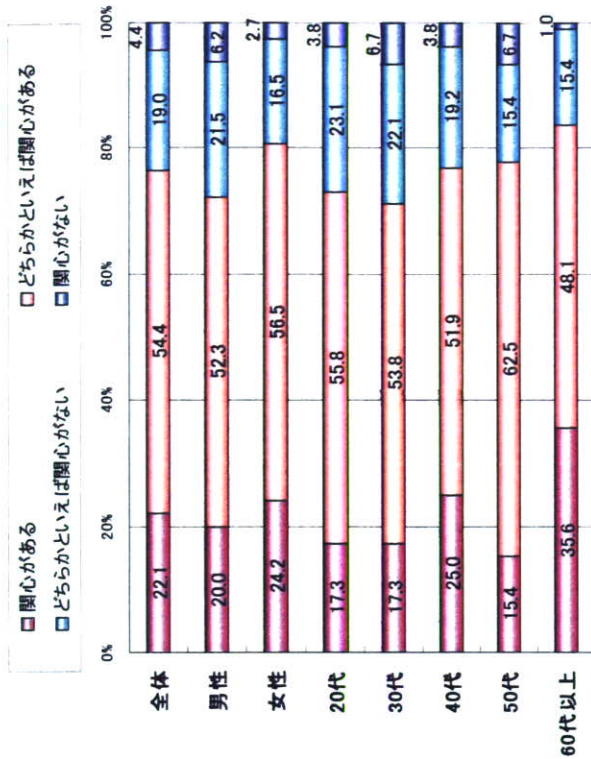
【有効回収票】

	全体	全体
全体	520	
性別		
男性	260	
女性	260	
年代別		
20代	104	
30代	104	
40代	104	
50代	104	
60代	104	

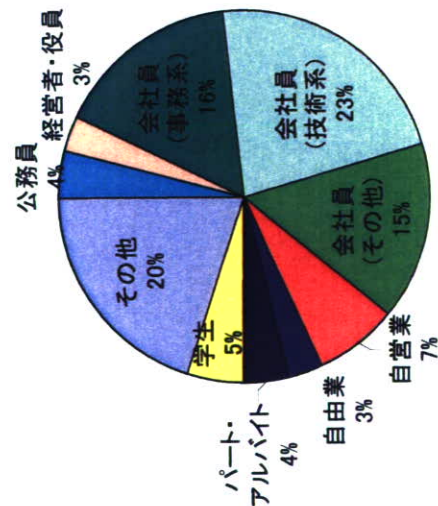
【居住地域】



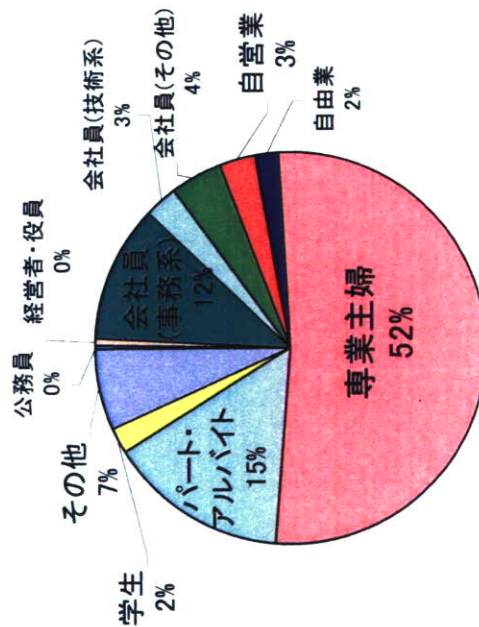
【医療制度への関心】



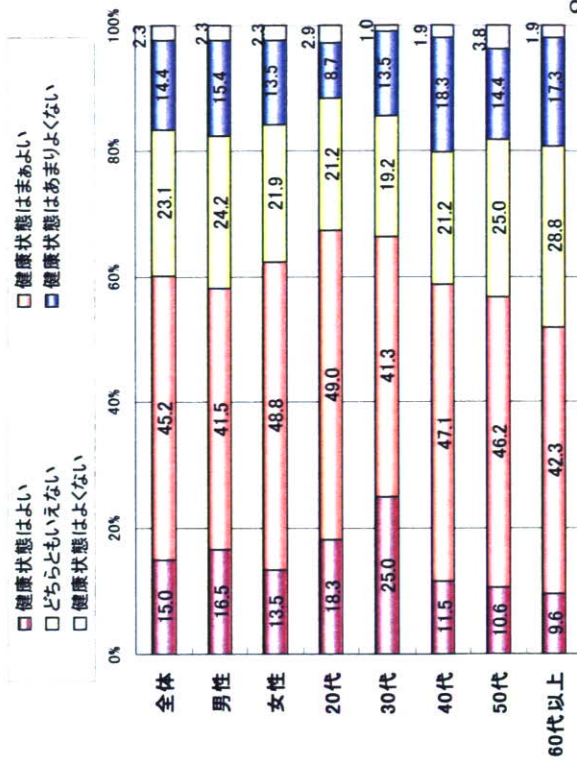
【職業 男性】



【職業 女性】



【自身の健康状態】



「臨床試験・臨床研究」の認知と理解 <一般生活者>

Q1 あなたは「臨床試験・臨床研究」という言葉を聞いたことがありますか？

Q2 「臨床試験・臨床研究」という言葉の意味についてどの程度ご存知ですか？以下の中からあてはまるものをひとつだけ選んで下さい。

■認知率は92%、理解率は68%

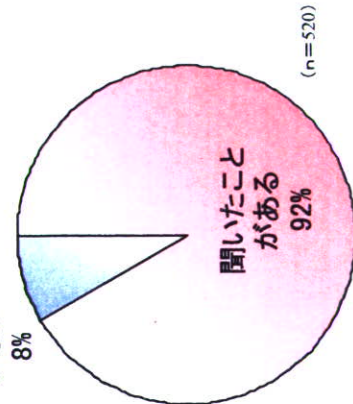
■「意味・内容がなんとなくわかる」が60%と多く、「意味・内容を理解し説明できる」は7%である。

■性別の差はあまりないが、年齢別では20代で「聞いたことがない」人が多く認知率は83%。最も認知率が高いのが40代で96%。理解率は60代が高く82%である。

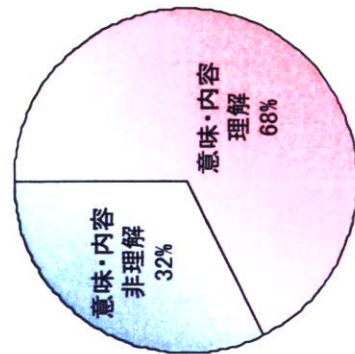
■医療制度に関心の無い人は認知率が低い。

【「臨床試験・臨床研究」の言葉の認知】

聞いたことがない
8%

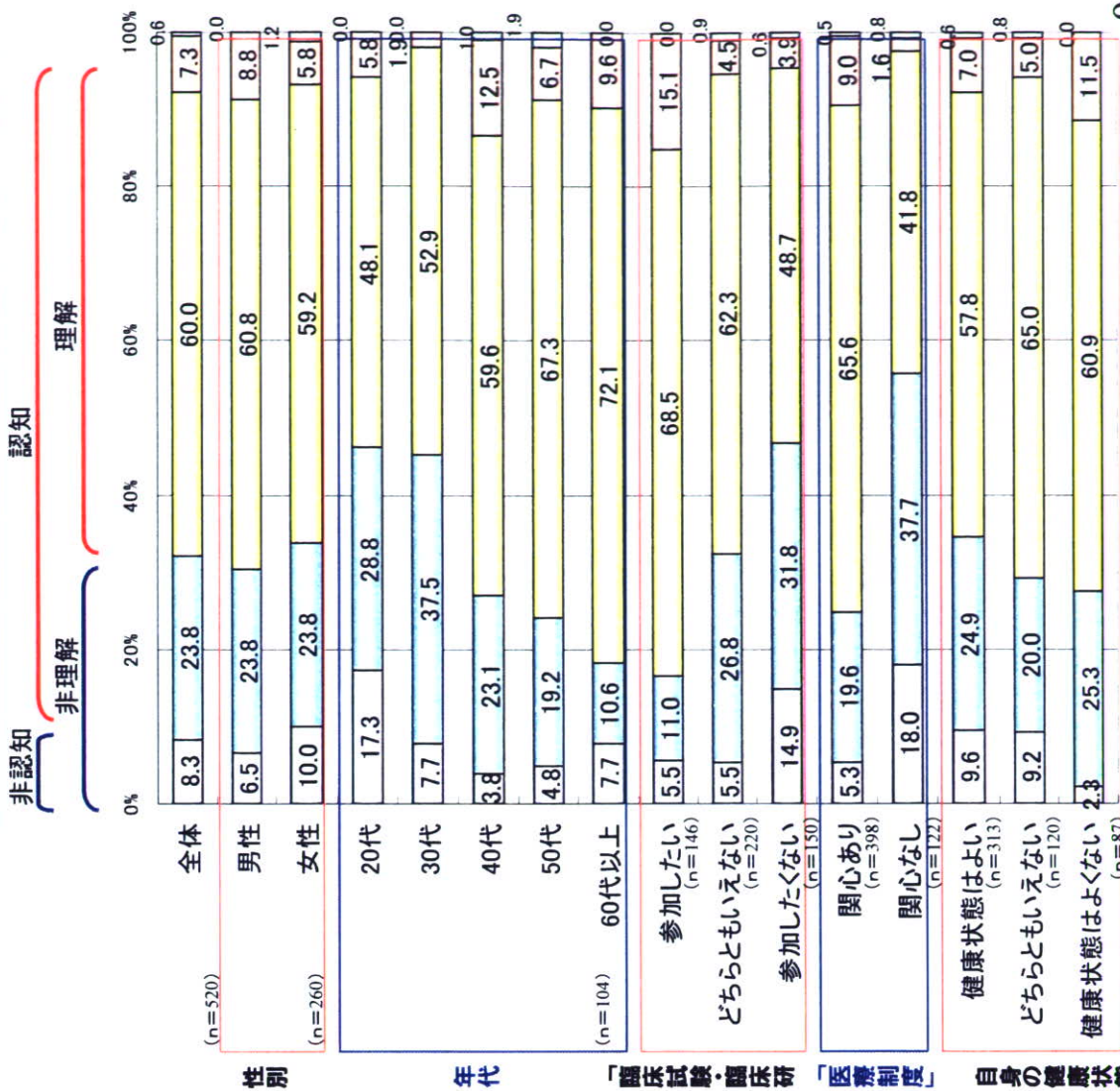


【「臨床試験・臨床研究」の意味・内容理解】



【「臨床試験・臨床研究」の理解】

- ☐ 聞いたことがない
- ☐ 聞いたことはあるが、意味・内容はわからない
- ☐ 聞いたことがあり、意味・内容はなんとなくわかる
- ☐ 聞いたことがあり、意味・内容を理解し説明できる
- ☐ 自分自身または家族が「治療」に参加したことがある



「臨床試験・臨床研究」からの連想

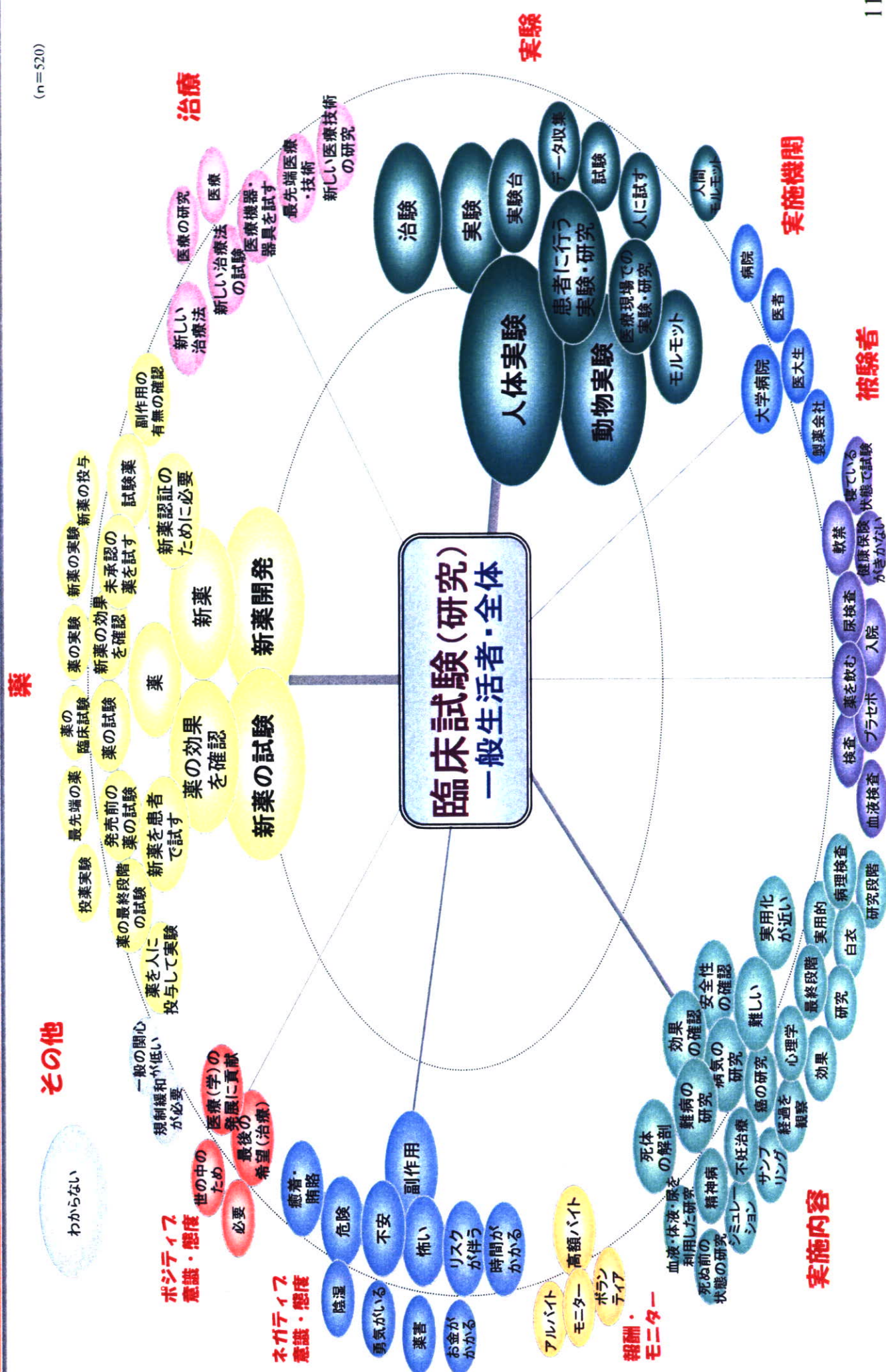
「臨床」の連想ワード ＜一般全体＞	出現数	出現率 ／520
人体実験	53	10.2
新薬開発	47	9.0
動物実験	36	6.9
新薬の試験	31	6.0
新薬	25	4.8
実験	25	4.8
治験	24	4.6
患者に行う実験・研究	23	4.4
わからない	17	3.3
薬の効果を確認	16	3.1
新薬を患者で試す	14	2.7
医療現場での実験・研究	13	2.5
新薬認証のために必要	12	2.3
薬	12	2.3
モルモット	12	2.3
実験台	12	2.3
副作用	12	2.3
新薬の効果を確認	11	2.1
人に試す	10	1.9
安全性の確認	10	1.9
薬を人に投与して実験	10	1.9
最先端医療・技術	9	1.7
新しい医療技術の研究	9	1.7
新しい治療法の試験	9	1.7
試験	9	1.7
高額バイト	9	1.7
危険	9	1.7
怖い	9	1.7

	発売前の薬の試験	8	15		1	1
1	薬の試験	8	15		1	02
2	データ収集	8	15		1	02
3	大学病院	8	15		1	02
4	効果の確認	8	15		1	02
7	医療(学)の発展に貢献	8	15		1	02
8	新しい治療法	7	13		1	02
9	時間がかかる	7	13		1	02
1	医費が近い	6	12		1	02
2	副作用の有無の確認	6	12		1	02
7	死体の解剖	6	12		1	02
7	病気の研究	6	12		1	02
8	最後の希望(治療)	6	12		1	02
9	リスクがついて不安	6	12		1	02
1	試験差	5	10		1	02
1	未承認の薬を出す	5	10		1	02
1	薬の最終段階の試験	5	10		1	02
2	医療機器・器具を試す	5	10		1	02
9	難病の研究	5	10		1	02
9	癒療・開腹	5	10		1	02
7	難しい	5	10		1	02
1	新薬の試験	4	08		1	02
1	投資家試験	4	08		1	02
1	病院	4	08		1	02
6	ボランティア	4	08		1	02
6	モニター	4	08		1	02
6	血液検査	4	08		1	02
6	検査	4	08		1	02
7	血漿・体液・尿を利用した研究	4	08		1	02
1	新薬の投与	3	06		1	02
2	医療の研究	3	06		1	02
6	寝ている状態で試験	3	06		1	02
6	入院	3	06		1	02
7	癌の研究	3	06		1	02
7	客用	3	06		1	02
7	白衣	3	06		1	02
9	患者	2	04		1	02
1	最先端の薬	2	04		1	02
1	薬の実験	2	04		1	02
2	薬の臨床試験	2	04		1	02
2	医療	2	04		1	02
3	人間モルモット	2	04		1	02
4	医薬生	2	04		1	02
4	製薬会社	2	04		1	02
5	アルハイム	2	04		1	02
6	プラセボ	2	04		1	02
6	健康保険がかからない	2	04		1	02
6	飲料	2	04		1	02
6	厚給金	2	04		1	02
6	薬を飲む	2	04		1	02
7	おさがかかる	2	04		1	02
7	サングラス	2	04		1	02
7	シミュレーション	2	04		1	02
7	経過を観察	2	04		1	02
7	研究	2	04		1	02
7	効果	2	04		1	02
7	最終段階	2	04		1	02
7	死ぬ前での状態の研究	2	04		1	02
7	心理学的	2	04		1	02
7	精神障害	2	04		1	02
7	神経検査	2	04		1	02
7	不妊治療	2	04		1	02
8	世の中のため	2	04		1	02
8	必要	2	04		1	02
9	発達	2	04		1	02
9	一般の関心が高い	2	04		1	02
10	規制緩和が必要	2	04		1	02
						16

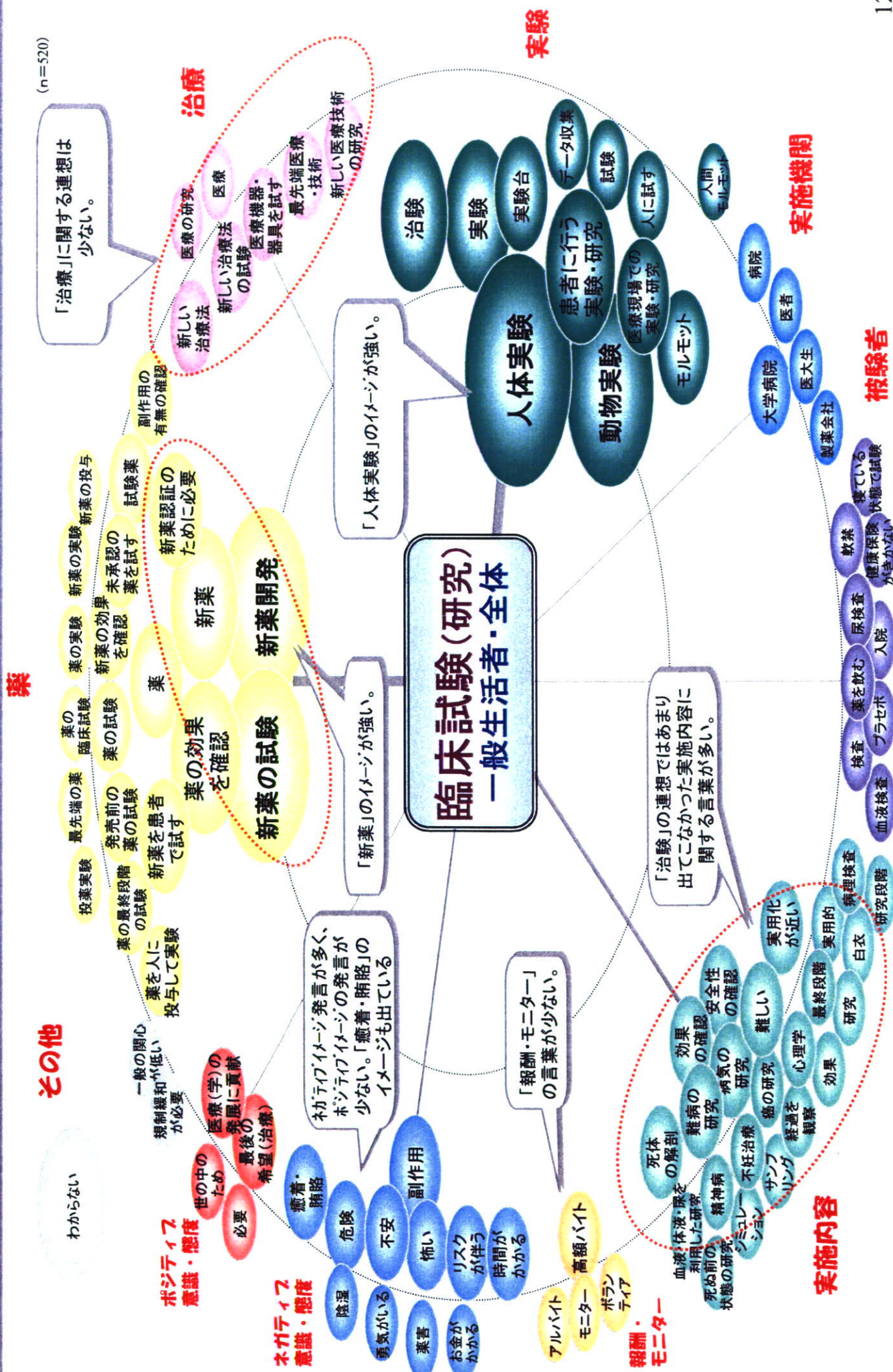
*出現数1以下はMAPのビジュアル化には反映しない。

「臨床試験・臨床研究」からの連想

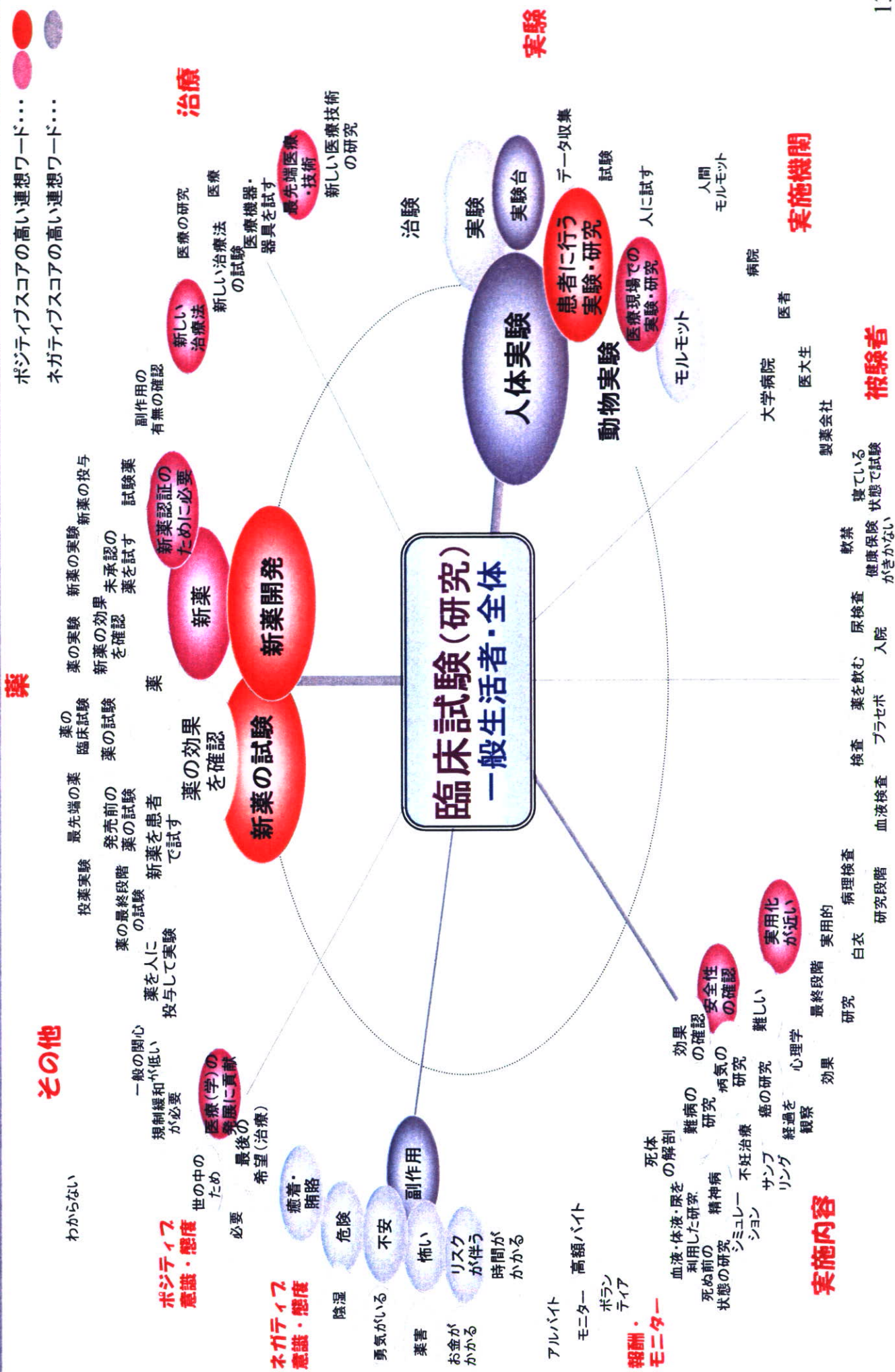
(n=520)

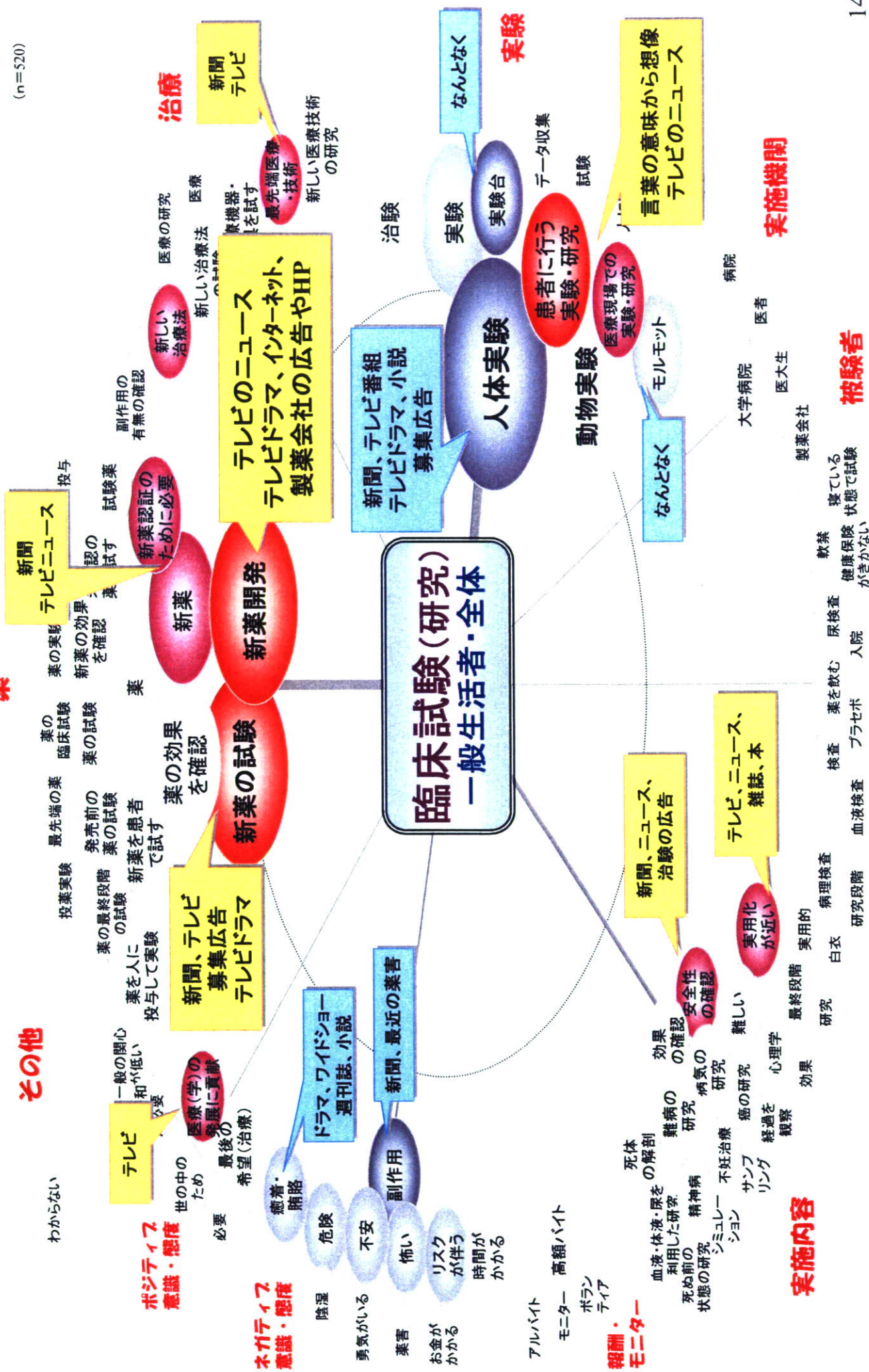


「臨床試験・臨床研究」からの連想



「臨床試験・臨床研究」からの連想
＜一般生活者＞全体への連想ワードのポジ・ネガ分析





「臨床試験・臨床研究」からの連想ワード分析 ＜一般生活者＞

■「薬」「治療」に関連するイメージが多い。

■連想ワードのポジティブ・ネガティブ評価を全体でみると、「どちらでもない」が5割弱で、ポジ・ネガではポジティブイメージの方が多い。

■ポジティブな連想ワードは「新薬開発」「患者に行う実験・研究」、「新薬の試験」。ネガティブ度が高いのは「実験台」「人体実験」「実験」という連想。

連想ワード総数 836 一人当たりワード数 1.67ワード

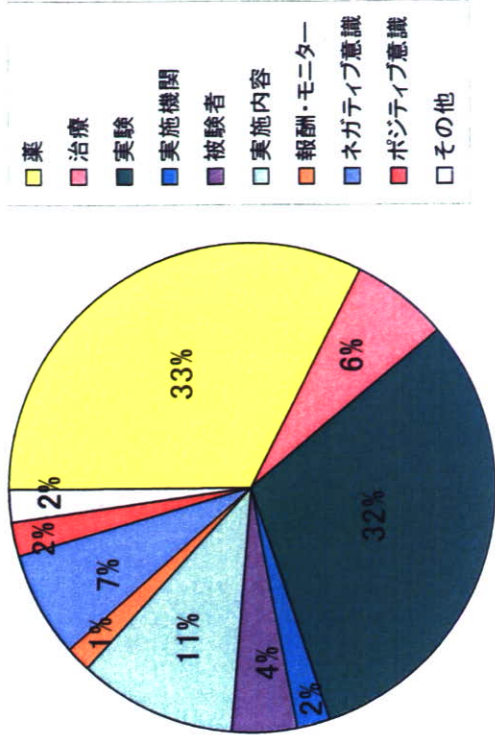
【連想ワードのポジ・ネガ】

連想ワード	PNスコア
新薬開発	23
患者に行う実験・研究	12
新薬の試験	11
新薬	8
医療(学)の発展に貢献	8
医療現場での実験・研究	7
安全性の確認	7
最先端医療・技術	6
実用化が近い	6
新薬認証のために必要	5
新しい治療法	5
リスクが伴う	-5
不安	-5
癒着・賄賂	-5
モルモット	-6
危険	-6
実験	-7
怖い	-7
副作用	-9
人体実験	-10
実験台	-10

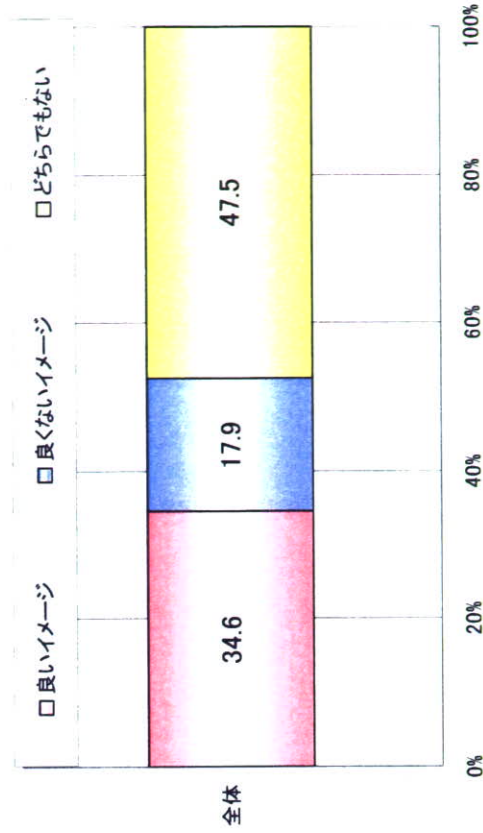
ポジティブ・ワード

ネガティブ・ワード

【連想ワードのカテゴリー分類】



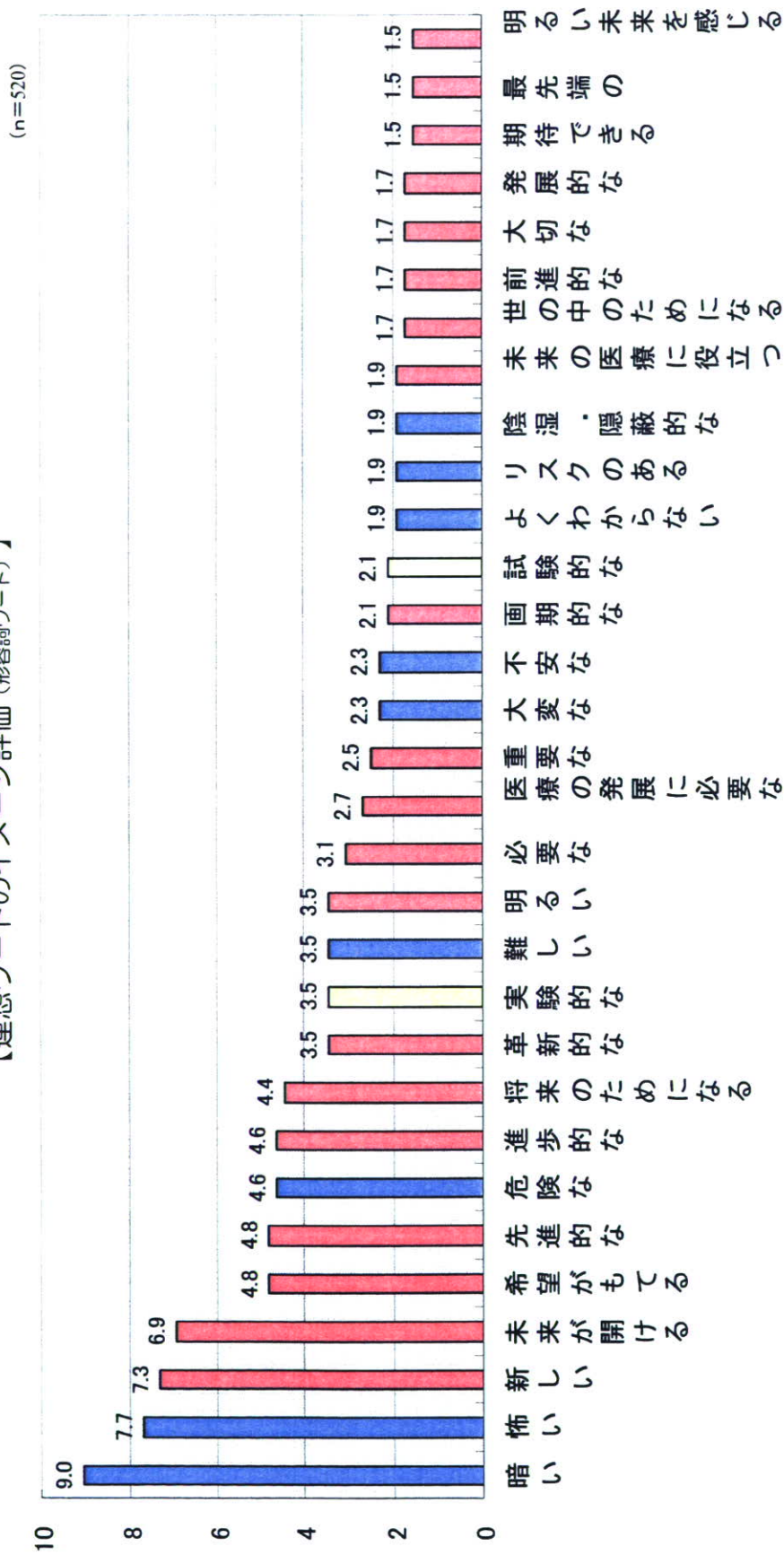
【連想ワードのポジ・ネガ ＜全体＞】



Q6 あなたが「臨床試験・臨床研究」という言葉から受けるイメージを形容詞で表現してください。 ※「大きい」「明るい」「～のような」「革新的な」のような表現です。

- 形容詞的な言葉で「臨床試験・臨床研究」のイメージを表現してもらくと、最も多い言葉は「暗い」、ついで「怖い」「新しい」「未来が開ける」。
- 全体的にはポジティブな言葉が多いが、上位には「暗い」「怖い」などのネガティブなイメージの言葉が多い。

【連想ワードのイメージ評価（形容詞ワード）】



一般生活者 ＜性別＞

性別＞＜ランキングデータ＞

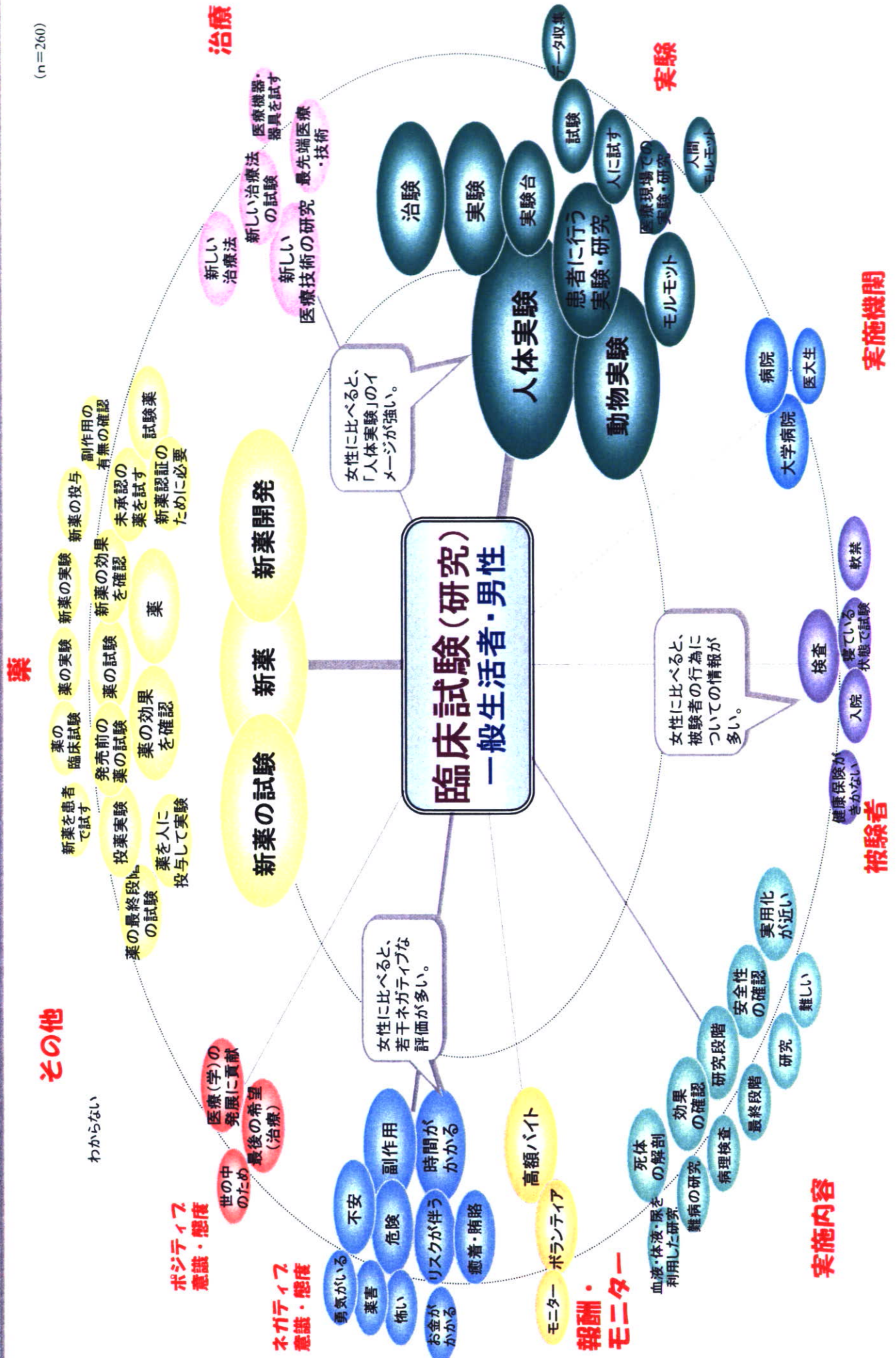
1	新規の実験	2	08
1	新規の患者で試す	2	08
1	副作用の有無の確認	2	08
1	動物の実験	2	08
1	薬の臨床試験	2	08
2	医師経験・器具を試す	2	08
3	データ収集	2	08
3	人間ドック	2	08
4	患者さん	2	08
6	モニター	2	08
6	健康保険がきかない	2	08
6	寝ている状態で試験	2	08
6	試験	2	08
6	入院	2	08
7	おまがかる	2	08
7	血圧・体温・尿を利用した研究	2	08
7	研究	2	08
7	新しい	2	08
7	新しい研究	2	08
8	研究途中のため	2	08
9	新しい	2	08
9	研究	2	08
9	患者がいる	2	08
9	患者の薬	1	04
2	医師の研究	1	04
2	治療を目的とした医療行為	1	04
2	治療方法をテスト	1	04
3	医師のインターン実習	1	04
4	製薬会社	1	04
5	アルバイト・コンセンセント	1	04
6	カンゼンゼン	1	04
6	血液検査	1	04
6	身体	1	04
6	条件が合えば早く治療できる	1	04
6	注射をされる	1	04
6	入院患者	1	04
6	尿検査	1	04
6	薬を飲む	1	04
7	GCP	04	04
7	サンプリング	04	04
7	シミュレーション	04	04
7	メタボリック	04	04
7	入院	04	04
7	丸山ワクチン	04	04
7	癌の研究	04	04
7	経過を観察	04	04
7	抗体陽性	04	04
7	検査がいる	04	04
7	死ぬ前の状態の研究	04	04
7	症状を把握する	04	04
7	人間の心理	04	04
7	精神科	04	04
7	大塚	04	04
7	脳波の研究	04	04
7	白衣	04	04
7	生物検査	04	04
7	検査の研究	04	04
7	不妊治療	04	04
9	臨床心理	04	04
9	いや	04	04
9	データの読みとり	04	04
9	間違い	04	04
9	死んでも仕方がない	04	04
9	必要	04	04
10	トクホ	04	04
10	ヘルシネス	04	04
10	医師と患者の距離が近い	04	04
10	医師	04	04
10	一般の関心が低い	04	04
10	検討緩和が必要	04	04
10	行方不明	04	04
10	食品臨床試験	04	04
10	検査	04	04
9	製薬会社	402	15

* 出現数1以下はMAPのデジタル化には反映しない。

1	開発中の薬	1	0.4
1	既存薬の追加調査	1	0.4
1	最先端の薬	1	0.4
1	新たな特効薬	1	0.4
1	新薬の使用	1	0.4
1	新薬の投与	1	0.4
1	新承認の薬を扱う	1	0.4
1	薬の発見	1	0.4
2	薬機	1	0.4
3	病人の不安を解消するためのナ	1	0.4
3	アンジェスMC(企業名)	1	0.4
4	区局	1	0.4
4	医者への努力	1	0.4
4	学校でおこなう	1	0.4
4	学者	1	0.4
4	感研センター	1	0.4
4	京都大学	1	0.4
4	研究室	1	0.4
4	若手	1	0.4
4	製薬会社	1	0.4
4	病院	1	0.4
5	アルバイト	1	0.4
6	ボランティア	1	0.4
6	患者	1	0.4
6	検査	1	0.4
6	検査	1	0.4
6	三食毎がゲーム付き	1	0.4
6	治療で臨床試験	1	0.4
6	使っている状態を試験	1	0.4
6	入院費	1	0.4
6	薬を飲む	1	0.4
7	DNA	1	0.4
7	ES細胞	1	0.4
7	サンプリング	1	0.4
7	ジュエレーション	1	0.4
7	フェーズ123	1	0.4
7	科学的知識を得る	1	0.4
7	経過を観望	1	0.4
7	健康な人への影響	1	0.4
7	研究段階	1	0.4
7	使いにいい	1	0.4
7	死ぬ前の状態の研究	1	0.4
7	経路	1	0.4
7	時間がかかる	1	0.4
7	手術	1	0.4
7	新しい試み	1	0.4
7	新しい発見	1	0.4
7	新しい細胞体、細胞への研究	1	0.4
7	診療における精密な検査	1	0.4
7	精神神経	1	0.4
7	薬器移植の研究	1	0.4
7	努力	1	0.4
7	統計学	1	0.4
7	病気の予防方法の研究	1	0.4
7	不妊治療	1	0.4
8	いっしょを作るための向上心	1	0.4
8	やってみよう	1	0.4
8	安全	1	0.4
8	煩瑣	1	0.4
8	進歩	1	0.4
8	他の病気に役立つ	1	0.4
8	細胞	1	0.4
8	患者に達めてほしい	1	0.4
9	LD50半致死	1	0.4
9	ワクチンが伴う	1	0.4
9	臨床	1	0.4
9	絶対的なものではない	1	0.4
9	命にかかわる	1	0.4
9	薬害	1	0.4
10	一般の関心が高い	1	0.4
10	規制緩和が必要	1	0.4
10	結果が知になる	1	0.4
10	健康食品	1	0.4
10	研究には対照的	1	0.4
9	現場の様子がよくわかる	1	0.4
9	合計	434	1.7

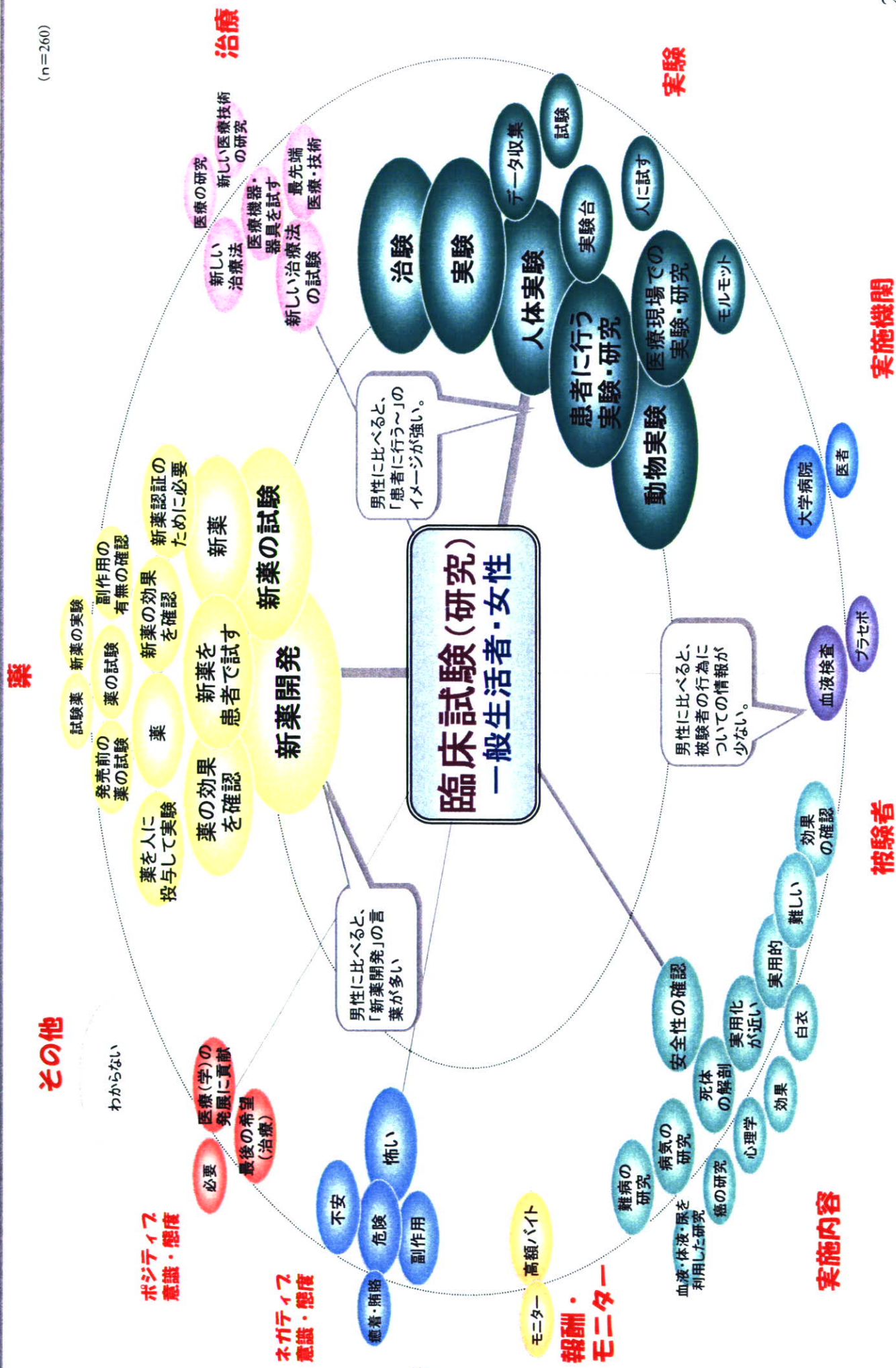
「臨床試験・臨床研究」からの連想

(n=260)



<性別・女性>

(n=260)

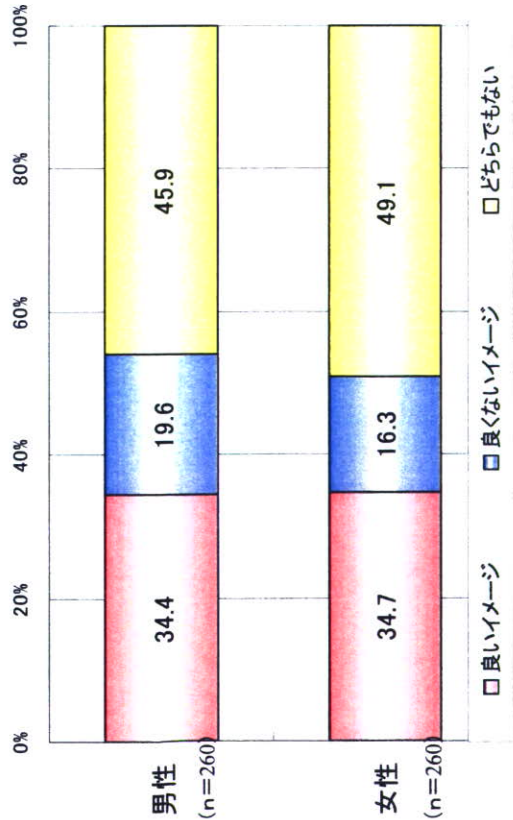


- 男性のほうがネガティブイメージの比率が高い。
女性性は「どちらでもない」が若干多い。
- カテゴリーでは、性別での大差はない。

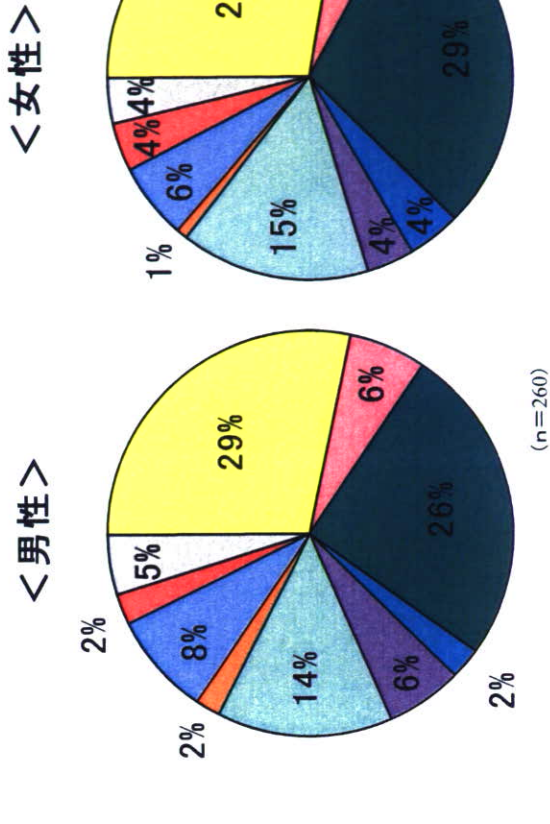
【連想ワードの発言数】

	発言ワード数	一人当たり 発言ワード数
男性	402	1.5
女性	434	1.7

【連想ワードのポジ・ネガ】



【連想ワードのカテゴリー分類】



一般生活者
＜年齢別＞